

国内初! TSMC進出決定!!

半導体関連企業の集積が進む、熊本の未来

半導体は、スマートフォンや自動車、医療機器など、さまざまな製品に使われており、暮らしに欠かせないものとなっています。

このたび、半導体受託製造世界最大手、台湾のTSMCがソニー^(※)、デンソーと共同で国内初の新工場を菊陽町に建設することが発表されました。 ※ソニー:ソニーセミコンダクタソリューションズ

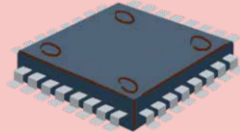
熊本県は、国家的プロジェクトでもあるこの新工場建設と今後の操業が円滑に進むよう、関係機関と連携して、人材の育成・確保や交通渋滞対策などに取り組んでいます。

このビッグチャンスを生かし、新たな雇用の創出、地場企業等の活性化、定住人口・交流人口の増加など、県内への波及効果を最大化させるとともに、

将来的にはシリコンアイランド九州の復活につなげ、半導体の安定供給を通して日本の経済安全保障に貢献します。

2024年末までに稼働予定 /

jasm TSMC、ソニーセミコンダクタソリューションズ、デンソーが共同で出資するTSMCの子会社
(Japan Advanced Semiconductor Manufacturing)



MITSUBISHI ELECTRIC



SONY



TEL



RENESAS

熊本は世界有数の半導体関連企業の集積地
TSMCの進出を機に更なる集積を進めます



©2010 熊本県 くまモン

さまざまな波及効果に期待!

新たな雇用の創出

- 新工場において約1700名を新規雇用
- 新たな企業進出に伴う雇用の創出



地場企業等の活性化

- 新規取引の開始、取引量の増加
- 地場企業等の技術力向上
- 新たな産業の創出



定住人口・交流人口の増加

- 国内外から優秀な人材が熊本へ
- 県外に流出していた学生の受け皿を創出
- ビジネスを契機とした国際交流の促進



シリコンアイランド九州の復活



日本の経済安全保障に貢献



熊本県知事 蒲島郁夫

